

8万

もくじ

特集(政務活動費)	2~3
特別委員会活動紹介	4~5
トピックス	6
6月定例会のお知らせ	7
市議会教室・編集後記	8

(須賀川市人口 77,056人 5月1日現在)
[前年度比 △217人]

大黒池 防災広場として 新たな歴史の幕開け

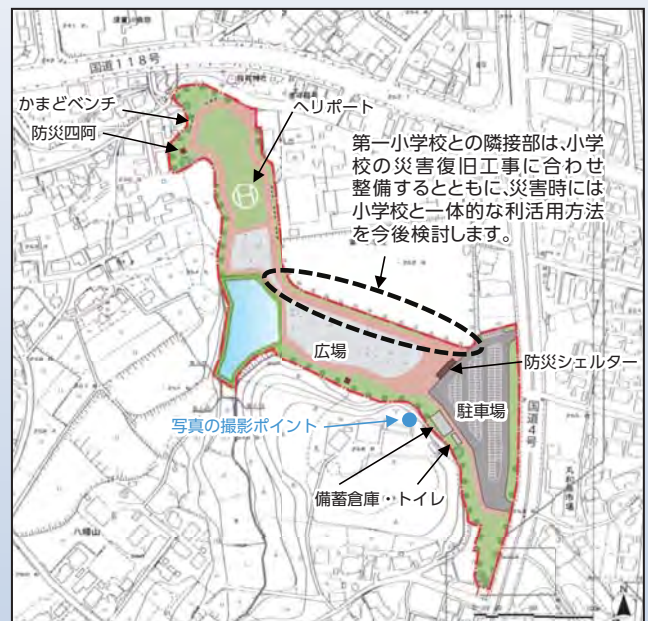


震災からの再建が進められている第一小学校と隣接する、大黒池の埋立て工事が本格化しています。

大黒池は、学校グラウンドの滑落、市道敷きの堰堤などが被災しました。現在、下流地域の安全対策のため第一小学校工事との整合性を図りながら、雨水幹線等の施設整備と併せて大黒池を埋め立て、災害時に活用できる防災広場として整備しています。

写真手前は、設置された雨水管と埋立て状況を池上流から撮影しました。その先に建築工事が進む第一小学校があります。(平成26年4月現在)

防災広場の機能として、かまどベンチ、防災四阿やシェルター、ヘリポート、備蓄倉庫を平成27年度以降から整備する予定です。



防災広場の完成イメージ図 (大黒池防災化整備事業)



政務活動費

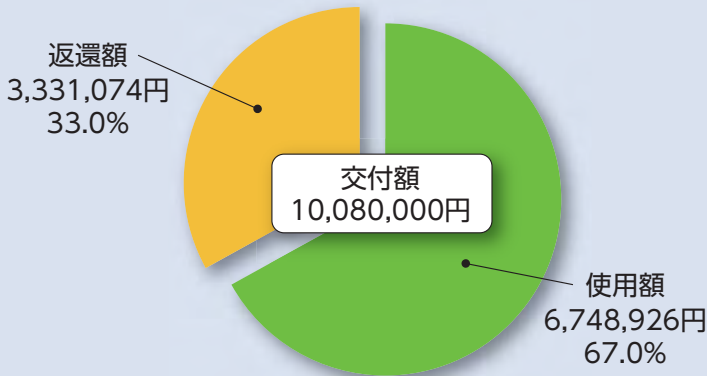
このように使用されています

本市では、議員の調査研究に必要な経費の一部として、平成13年度より使用基準を定め、議員一人当たり月額3万円を会派に交付しています。年度末までに支出残高がある場合には市に返還しています。

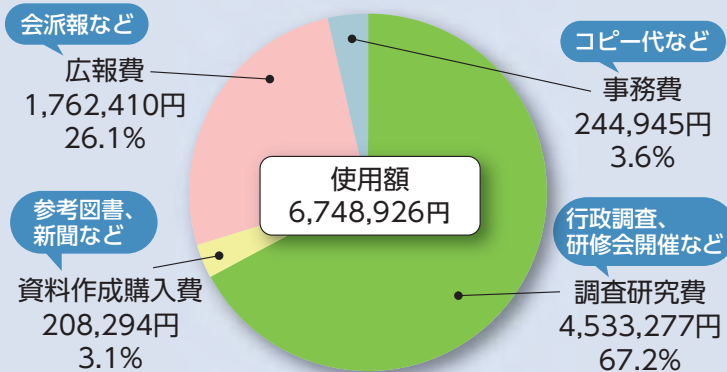
使用の内容については、その都度領収書とともに行政調査報告書を提出しています。

本号では、平成25年度の政務活動費の決算についてお知らせいたします。

平成25年度政務活動費支出状況



平成25年度政務活動費使途割合



平成25年度政務活動費決算一覧表

単位：円

会派名	会派構成	※会派への 交付額 (A)	会派での 支出合計 (B)	内 訳				収支差引き (A - B) 市への返還 額
				調査研究費	資料作成 購入費	広報費	事務費	
新 政 会	生田目進 本田勝善 相楽健雄 加藤和記 市村喜雄 鈴木忠夫 渡辺忠次 (大内康司 H26.1.15 入会)	2,580,000	1,475,574	1,098,619	88,530	281,925	6,500	1,104,426
志 政 会	広瀬吉彦 高橋秀勝 塩田邦平 五十嵐伸 関根保良 大寺正晃 安藤 聡 (大内康司、佐藤瞭二H25.9.17脱会)	2,880,000	2,880,000	2,342,400	0	537,600	0	0
誠心クラブ	大越 彰 八木沼久夫 車田憲三 石堂正章	1,440,000	415,666	256,360	0	159,306	0	1,024,334
市民連合	大倉雅志 水野敏夫 菊地忠男 鈴木正勝	1,440,000	1,248,736	763,768	7,000	477,968	0	191,264
日本共産 市 議 団	橋本健二 丸本由美子	720,000	656,820	0	112,764	305,611	238,445	63,180
洗 心	森 新男	360,000	0	0	0	0	0	360,000
市政・花の 一 新	川田伍子	360,000	0	0	0	0	0	360,000
青雲の会	佐藤瞭二 (H25.9.18 結成) 大内康司 (H25.9.18 結成、H26.1.15 解散)	180,000	0	0	0	0	0	180,000
合 計	9 会派 28 人	10,080,000	6,748,926	4,533,277	208,294	1,762,410	244,945	3,331,074
構 成 比		100.0%	67.0%	—	—	—	—	33.0%
支出額の構成比			100.0%	67.2%	3.1%	26.1%	3.6%	

の5会派は、政務活動費交付に限り認められている会派名
政務活動費 10,080,000円 (28人×30,000円×12か月=10,080,000円)

平成25年度会派行政調査・研修会一覧

No.	期日	会派名	参加者	調査・研修先	調査・研修内容
1	H25.4.26	新 政 会	5	宮城県仙台市	先端加速器科学技術推進シンポジウム 2013 in 東北
2	H25.5.15 ～17	志 政 会	9	高知県高知市 愛媛県松山市	コミュニティ計画について 機能別消防団制度について
3	H25.5.21 ～24	市民連合	4	石川県加賀市 福井県坂井市 滋賀県守山市	議決のあり方について 行政評価について 議会改革について 地域自治区と地域協議会について 中心市街地活性化事業について
4	H25.6.25 ～27	誠心クラブ	4	秋田県大館市 秋田県大仙市	総合的な学力育成、キャリア教育の取組について 総合的な学力育成、キャリア教育の取組について
5	H25.7.1 ～3	新 政 会	7	京都府京田辺市 滋賀県草津市	京田辺市バリアフリー基本構想について 草津未来研究所の概要について
6	H25.7.31 ～8.1	志 政 会	9	宮城県山元町	復興支援の取り組みについて（施設園芸栽培）
7	H25.10.23 ～25	志 政 会	7	北海道釧路市 北海道砂川市	釧路市こども遊学館について 砂川市地域交流センターゆうについて
8	H25.11.18 ～20	新 政 会	7	株式会社 六星 株式会社 まちづくりとやま	農業法人による農産物の生産・加工・販売による農業活性化について 中心市街地活性化基本計画に基づくまちづくり会社の活動について
9	H25.11.18 ～20	青雲の会	1	株式会社 六星 株式会社 まちづくりとやま	農業法人による農産物の生産・加工・販売による農業活性化について 中心市街地活性化基本計画に基づくまちづくり会社の活動について
10	H25.11.21 ～23	市民連合	4	愛知県新城市 兵庫県淡路市	公設助産所について 震災復興について
11	H26.2.13 ～14	志 政 会	7	岐阜県可児市	可児市学校規模適正化に関する基本方針について
12	H26.3.26	市民連合	3	会津助産師の家 「おひさま」	助産所の取組について
	計	12件	69人		

会 派 報 一 覧

会 派 名	会 報 名	内 容
新 政 会	新政会だより	平成26年1月26日発行 25,000部 平成26年度予算編成に関する要望書 会派行政調査報告など
志 政 会	志政会だより	平成26年1月14日発行 23,000部 平成26年度予算編成に関する要望書 会派行政調査報告など
誠心クラブ	誠心クラブ会報	平成26年3月23日発行 23,000部 平成26年度重要施策に対する要望書 平成25年度行政調査報告など
市民連合	議会報告「道」 議会報告「しぎかい」 市政報告「あすなる」 市議会だより	平成25年7月発行 7,800部 （仮称）市民交流センター 放射線除染対策 会派所属議員の一般質問概要など 平成26年1月発行 7,800部 平成26年度会派予算要望 公立岩瀬病院新外来棟オープン 会派所属議員の一般質問概要など
日本共産党 市 議 団	日本共産党市議会だより	平成25年5月発行 16,000部 放射能・原発対策 会派所属議員の一般質問概要など 平成25年10月発行 15,000部 幼・小・中学校教室へのエアコン設置 会派所属議員の一般質問概要など
	議会レポートかけある記	所属議員による活動レポート 毎週1回発行 422号～462号（各号1000枚）



震災復興対策特別委員会の活動

当特別委員会は、重点プロジェクトの一つである（仮称）市民交流センター「以下（交流センター）」の整備についてと復興交付金事業の進捗状況などに取り組んでいます。

交流センターは、中心市街地の賑い創出の拠点となる施設として、市民交流機能、生涯学習機能、多目的広場や駐車場など複合施設として、ワークショップを開催するなど整備検討され基本設計を策定している状況です。これらの状況を踏まえ当特別委員会としては、市民に納得して頂ける施設となるよう、当局へ対し3月18日に提言書を提出しました。

【提言概要】

「管理運営及び維持管理費について」

- 1 図書館、公民館、キッズパークなどの機能を有する複合施設として施設全体を効率的に管理・運営するための、具体的な方針、組織体制などを早急に明示すべき。
- 2 維持管理費に係る推計等を行い、基本設計策定に先立って明示すべき。

「財源確保及び事業費の軽減について」

- 1 財政基盤を再認識し、財政負担が過大とならないよう、十分な協議を行うこと。
- 2 社会情勢の変化には慎重に対処し、施設内容などを再考しながら、財政負担の軽減化を図ること。

「施設整備について」

市民の意見を丁寧に汲み上げるとともに、周辺商店街と連携を図りながら十分に協議し整備すること。

「駐車場について」

- 1 利便性と安全性に配慮した整備を、周辺商店街と連携しながら十分に検討すること。
- 2 現図書館と公民館の過去の実績、現況などを十分に捉え、施設内の他の機能や周辺商店街の利用者にも配慮しながら必要台数を算出し、面積を確保すること。
- 3 夜間も利用可能なトイレの整備を検討すること。

「交流センターの機能について」

- 1 個人も含め、各種団体が利用できる会議室などの整備をすること。
- 2 市の理念に合ったテナントなど



の入居も視野に入れた整備を検討すること。

3 図書館は、利用者の目的に合った機能の確保とスペースを整備すること。

（例・壁際に個別の読書机を備えたブース、県内外の図書館と結ぶネットワークサービス、閲覧や学習用のパソコン、視聴覚障がい者に対応したメディアライブラリー、個人・グループ向け

の学習スペースなど）

4 子どもの読書スペースは、階層を分けるなどの工夫をし、独立した形状とすること。（例・部屋をガラス壁などで仕切ること、授乳室・幼児用トイレ、靴を脱いで上がるスペースなど）

5 子ども利用スペースは、子ども達が利用する図書館部分を含め同一階とすること。

6 子育て中の保護者からの要望に沿った、きめ細やかな事業展開を図ること。

復興交付金事業としては、藤沼湖周辺の再生整備や復興住宅整備など多くの事業推進に係りますので、今後、本提言を踏まえた当局との意見交換を行うなど復興の加速化に向け取り組んでいます。

委員長	加藤 和記
副委員長	安藤 聡
委員	大寺 正晃
〃	石堂 正章
〃	川田 伍子
〃	生田目 進
〃	森 新男
〃	鈴木 忠夫
〃	水野 敏夫

原子力災害対策特別委員会の活動



当特別委員会は、平成25年9月に多岐にわたる原子力災害対策事業を推進する為に特別委員会として設置されました。次に掲げる3つの調査活動を行っています。

除染計画の進行管理

- 年間1ミリシーベルトを目標にした除染の推進、除染対象別（住宅・農地・教育施設・児童福祉施設など）の現状確認と進行管理、重点除染地区（仁井田・長沼・岩瀬の全地区、西袋・稲田の一部地区）における除染の進行管理、子どもが利用する公共施設（公園・図書館・体育施設など）の除染状況の把握、子どもの生活エリア内のホットスポットの調査と早期対応、市民への周知。
- 毎月定期的に当局より除染作業の経過状況の報告を受け除染内容、空間線量率（除染前・除染後・低減率）の状況把握、線量低下。

委員会は、廃棄物仮置場の設置状況の調査、これからの効果的除染のあり方の研究もしています。現在除染作業はおおむね計画通り進行して

いますが、ホットスポットの把握と線量低下、農地の除染内容に課題があり問題解決にむけ取り組んでいきます。今後も更なる線量低下を目指し調査研究を続けていきます。

健康管理支援体制の充実

- 子どもたちの長期的な健康管理、ホールボディカウンターによる内部被ばく調査の状況把握。
- 健康管理支援体制の事業内容として屋内こども遊び場運営事業・子育てサロン事業としてすががわキッズパークを設置し子どもたちの健康と安全安心の確保。
- 線量計等緊急整備事業として個人への積算被ばく線量を測定するため妊婦、乳幼児、小・中・高校生を対象にガラスバッジを配布・回収・結果の保護者への送付。
- 内部被ばく健康管理事業としてホールボディカウンターによる内部被ばく検査。
- 放射線に関する知識普及事業として講演会の開催（平成23年から14回）、正しい知識の普及。

委員会は、健康管理は長期間にわたり経過観察が必要である事を踏まえ健康管理支援体制の充実に向けて今後も継続し調査を続けていきます。さらに地域医療の確保のため原発事故に伴う医療施設や医師不足などの医療問題への対応を図っていきます。

東京電力株式会社に対する損害賠償請求

市は、原発事故に起因して要した事業費などについて、東京電力に請求しています。委員会としては確実に応じるよう、国・県への働きかけをしています。

今後もこれらの原子力災害対策事業を推進し本市の震災復興を進めていきます。

委員長	五十嵐 伸
副委員長	大倉 雅志
委員	車田 憲三
〃	相楽 健雄
〃	大越 彰
〃	橋本 健二
〃	大内 康司
〃	高橋 秀勝
〃	渡辺 忠次



議会広報委員会から

議会だよりの発行は今回で丸12年となり、12月には50号の発行を迎えようとしています。

発行当初から定例会の日程などを紹介する告知型のスタイルを続けています。また、記事の内容は、会派、常任委員会、特別委員会、一部事務組合の活動などの紹介が中心となっています。

- ここで、発行に当たっての体制、準備について紹介をします。
- ① 広報委員は、各会派などから8名の議員が選出されています。
 - ② 発行日は、定例会初日を目指し発行しています。
 - ③ 編集会議は一回の発行につき、4回開催します。
 - ④ 記事については、その時期のテーマに基づいて、各委員が担当して原稿を作成し、編集会議で校正を行います。

議会だよりのインパクトのある要素の一つとして、写真をどう活用するかがポイントとなる

ため、特に表紙の写真については大変神経を使います。新体制では表紙のコンセプトを復興への姿が感じられるものとしています。

今後の課題

社会の進展、さらには震災原発事故により私たちを取り巻く状況が大きく変化し流れも早く、それに伴い各常任委員会で調査論議がスピーディーに一層深く求められています。その中で各種委員会活動の質疑議論などの発言もより活発化してきました。これらの活動紹介も必要でないかと論議をしています。

また、字数などの関係もあり、委員会や会派の紹介が同じ様な切り口となりつつありますので、今後工夫をしていきます。

本市には、全国の議会などから、本市の特色ある取り組みに関する行政視察を実施することを目的に、多くの方が訪れています。

昨年は、議会運営、震災復興に関する事業などを始め各種事業の調査・研究のため、11団体、90名の方が本市を訪れました。

今号では、昨年度本市を視察された団体を紹介いたします。

全国からの視察団を受け入れています

年月日	視察団体名		調査項目
平成25年 5月13日	埼玉県朝霞市議会	総務常任委員会	地域防災計画の取り組みについて
5月20日	千葉県市原市議会	会派（連合クラブ）	東日本震災における市庁舎の被災状況について
7月16日	西播磨水道企業団議会（兵庫県）		水道事業の運営全般について
8月1日	千葉県市原市議会	災害に強い市原のまちづくりに関する調査特別委員会	市庁舎再建の取り組みについて
8月1日	長野県長野市議会	会派（改革ながの）	工業製品認定制度、企業誘致について
8月6日	埼玉県鴻巣市議会	議会運営委員会	議会運営及び議会改革について
8月8日	大阪府貝塚市議会	会派（新拓進クラブ）	特色ある学校づくりサポート事業について
11月11日	愛媛県伊予市議会	議会運営委員会	議会運営について
平成26年 2月5日	岐阜県多治見市議会	会派（結の会）	菜の花プロジェクトについて
2月12日	栃木県那須塩原市議会	放射能対策検討特別委員会	除染の取り組みについて
3月26日	静岡県沼津市議会	会派（公明党）	被災者支援システムについて



6月定例会のお知らせ

会期運営予定表

月日	会議の内容
6月5日(木) (ライブ中継)	本 会 議
	会 期 の 決 定
	会 議 録 署 名 議 員 の 指 名
	全 議 案 一 括 上 程
6日(金)	議 案 調 査
7日(土)	休 会
8日(日)	休 会
9日(月)	議 案 調 査
10日(火) (ライブ中継)	本 会 議
	一 般 質 問
11日(水) (ライブ中継)	本 会 議
	一 般 質 問
12日(木) (ライブ中継)	本 会 議
	一 般 質 問
	議 案 に 対 す る 総 括 質 疑
	議 員 提 出 議 案 / 意 見 書 案 / 決 議 案 の 提 案 と 質 疑
	議 案、請 願 の 委 員 会 付 託
13日(金)	委 員 会
	総 務 常 任 委 員 会
	建 設 水 道 常 任 委 員 会
14日(土)	休 会
15日(日)	休 会
16日(月)	委 員 会
	生 活 産 業 常 任 委 員 会
	教 育 福 祉 常 任 委 員 会
17日(火)	委 員 会
	予 算 委 員 会
18日(水)	事 務 整 理
19日(木) (ライブ中継)	本 会 議
	委 員 会 付 託 議 案 (委 員 長 報 告) の 質 疑 と 採 決
	議 員 提 出 議 案 / 意 見 書 案 / 決 議 案 の 提 案 と 採 決
	請 願 (委 員 長 報 告) の 質 疑 と 採 決
	継 続 調 査 事 件 の 申 し 出 (委 員 長 報 告)

ここで正式に会期が決定します。

市長と副市長、または議員から提案理由などの説明があります。

各議員から、市政全般の中で特に聞きたい部分について、当局に対して質問を行います。

初日に一発上程された議案について、質疑を行います。

各委員会では、本会議で付託された議案や請願の審査を行います。

各常任委員会での審査報告と採決を行います。

提出案件

6月定例会に提出される主な案件は次のとおりです。

●単行議案

- ・須賀川市税条例の一部を改正する条例
- ・須賀川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・平成23年東日本大震災による被災者に対する市民税、固定資産税、都市計画税及び国民健康保険税の減免等に関する条例の一部を改正する条例

●予算

- ・平成26年度須賀川市一般会計補正予算(第2号)
- ・平成26年度須賀川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

●報告

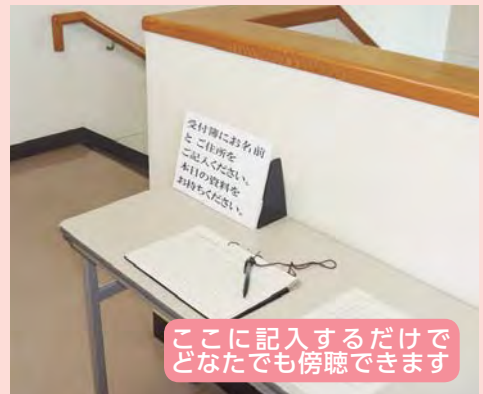
- ・平成25年度公益財団法人ふくしま科学振興協会決算について

～議会の傍聴をしてみませんか～

本会議や委員会は原則として公開されていますので、岩瀬支所にお越しください。

本会議の場合は3階、委員会の場合は2階で、それぞれ住所と氏名を記入し、どなたでも傍聴できます。

議会でどのような議論がされているのか、直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。



ここに記入するだけでどなたでも傍聴できます

※都合により予定が変更になる場合もあります。

市議会教室

～ 傍聴 ～

本会議や常任委員会・特別委員会は、一般に公開され、個人でも団体でも自由に傍聴できます。傍聴は市議会活動に触れる最も身近な方法ですから、自分の選んだ議員の活動や市政の方針などを直接見聞できる議会の傍聴をおすすめします。本市議会では、本会議の傍聴席は24席、委員会の傍聴席は8席となっています。

傍聴に当たっては、会議当日に、議場や委員会室の入口にある傍聴者受付簿に、住所・氏名をご記入するだけで傍聴いただけます。傍聴の手続きなどについては、本紙7ページの「6月定例会のお知らせ」をご覧ください。なお、本会議については、本市議会のウェブサイトでも視聴することができますのでご利用ください。



議場の傍聴席の様子です。一度傍聴してみたい方はいかがですか

編集後記

町なかの街路樹や公園、郊外の木々の緑がまぶしく感じられ、思わず気分も踊る新緑の季節となりました。

自宅の庭も25年を過ぎ、小さいながらも新緑を楽しむことが出来ます。しかし残念なことに、当初は細かった庭木も時が過ぎるにつれ大きくなりすぎてしまい、猫の額ほどの庭には収まりきれなくなりました。ここ2、3年やむなく何本かの木を間引きせざるを得ませんでした。

一方、西川にある「西山寺公園」は、10数年前作りたての頃、その一角に作られた築山に雑木林を念頭に置いて植えられた木々は、初めは大変貧弱で木と木の間隔も広く感じられたものが、現在は雑木林にふさわしい雰囲気を感じ出すまでに樹木も成長しました。日差しが強い日には程よい木陰を作り出し、公園全体としても小さいながらメリハリの利いた空間となっています。

先を見越して、その外部空間をイメージできる創造性により、樹木が邪魔にもなり、周囲にあった外部空間を演出することもできるものだと考えさせられました。

でも、このことは、樹木に限ったことではないかも知れませんが…。



議会広報委員会

委員長 大倉雅志
副委員長 大寺正晃
委員 安藤 聡

委員 車田 憲三
委員 佐藤 瞭二
委員 加藤 和記
委員 橋本 健二
委員 渡辺 忠次

すかがわ市議会だより『8万』発行部数25,000部 1部当たりの単価31.7952円(税込)